

製品名: ヘキソキナーゼ II ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21571**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:400,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:102kD;Observed MW:102kD

抗原情報

遺伝子名	HK2
別名	HK2;Hexokinase-2;Hexokinase type II;HK II;Muscle form hexokinase
遺伝子 ID	3099.0
SwissProt ID	P52789
免疫原	ヒトヘキソキナーゼ II の組換えタンパク質

背景

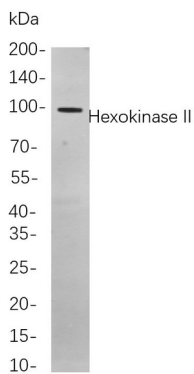
細胞局在: 細胞質。ヘキソキナーゼはグルコースをリン酸化してグルコース-6-リン酸を生成します。これはほとんどのグルコース代謝経路の第一段階です。この遺伝子は、骨格筋に多く存在するヘキソキナーゼ 2 をコードしています。ミトコンドリアの外膜に局在

します。この遺伝子の発現はインスリン応答性であり、ラットを用いた研究では、急速に増殖する癌細胞で見られる解糖系の速度増加に関与していることが示唆されています。[RefSeq 提供、2009 年 4 月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞ライセートのヘキソキナーゼ II ウサギ mAb を用いたウェスタンブロット解析。
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。